

株式会社カウベルエンジニアリング

■平成24年度テーマ

NFCリーダ/ライタの開発

■平成24年度概要

国内のNFCリーダ/ライタにおいて、インフラ整備のためには、低コスト化や汎用製品利用の促進が課題となっている。そこで組込みソフトウェア技術の高度化を実施し、NFCリーダ/ライタの市場獲得を目指す。

■平成24年度分類

- ＜事業類型＞ 試作開発のみ
- ＜競争力強化の形態＞ サービス化型
- ＜22分野技術＞ 組込みソフトウェア

■事業の概要と成果

NFCリーダ/ライタのソフトウェア開発を行い、以下の成果が得られた。

- ・接続対象機器が増えることにより、対象ユーザーが広がった。
- ・制御するソフトウェアを共通インタフェースにすることにより、利用者の利便性が向上した。

■平成25年度テーマ

基板・完成品検査装置の開発・製品化

■平成25年度概要

本開発の「基板・完成品検査装置」は、共通として行われる回路部分の検査、完成品としての機能的な検査を入出力箇所の簡単な変更のみで対応が可能となる検査装置である。検査装置を機種毎に製作するプロセスを必要としないため、川下企業への製品開発期間が短縮され、コスト低減効果が得られる。

■平成25年度分類

- ＜対象類型＞ 【ものづくり技術】
情報処理
測定計測
- ＜事業類型＞ 一般型
試作開発+設備投資

■事業の概要と成果

- ・基板・完成品検査装置を製作したことにより、計測機器の共通化が図れた。
- ・立上げとして2品種の検査機製作を行ったが、現在新たに1品種を対応中。フィクスチャのみの製作を進め、共通化することで、全体費用の低減化が図れている。



好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

株式会社カウベルエンジニアリング（佐久市）

「開発」と「ものづくり」が融合した独自のスタイルで、さまざまな自社製品の企画・開発・販売に取り組む。

ものづくり技術をベースに 開発型企業へ

「全体的にはまだ厳しい状況。しかし震災で落ち込んだ建築需要が戻ってきており、当社の業績も去年から上向きです」と、坂川和志社長は明るい表情で話します。

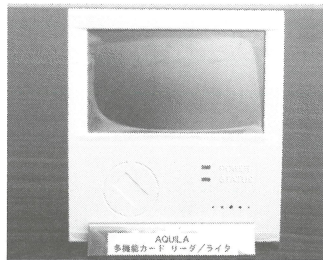
カウベルエンジニアリングは電気・電子機器の開発・製造メーカー。ICカード等リーダー・ライタの開発・製造技術を活かした、ホテル・住宅・ビル向け入退室システムではトップクラスのシェアを誇ります。東京オリンピック開催決定を受け、ビル建設やセキュリティ需要の高まりに期待を寄せています。

一方、福祉・介護、環境・エネルギーの分野にも進出。福祉・介護分野では、高齢者徘徊通報システム「どこいくの検知器」を開発し、長野県内警備会社と提携して福祉施設等への普及を進めています。環境・エネルギー分野ではLED防犯灯を開発。高輝度タイプは漁船に搭載され、省エネ性能の高さで人気を集めています。

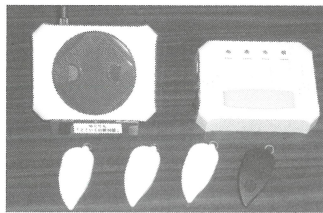
同社は先代社長が大手電機メーカーからスピンアウトして1974年に創業。音響機器・映像機器・通信機器等の一貫生産・量産体制を整え、品質の高い製品を提供してきました。91年からはものづくり技術をベースにした開発型企業をめざしてソフト・ハードの設計に取り組み、エレクトロニクス分野の企画・開発に着手。半導体分野にも進出し、センサ部品、半導体部品の製造、EMS・OEM生産と、時代をとらえた多品種少量生産体制を構築しています。

開発部門では3年間は人への投資

「開発とものづくりが融合した現在の事業スタイルが当社の強み」と坂川社長。特に力を入れ



AQUILA



どこいくの検知器

ているのが、次世代カード認証システムNFCに対応したリーダー・ライターモジュールの開発です。

すでに5年前からNFCに取り組み、この分野で業界の先端を走る存在。今回のものづくり補助金は、新たなモジュールの課題を克服し市場獲得をめざすための研究開発を目的としています。NFCは今後スマートフォンをはじめ、さまざまな機器に搭載されていくと予想されており、坂川社長は「技術を積極的にアピールしてシェアを取りたい」と意欲をみせます。

一方、同社では昨年からは海外（フィリピン）での委託生産をスタート。あくまで日本での開発・生産を基本にしつつ、量産品の低コスト生産にも対応できるとして受注活動を進めています。

開発型企業にとって要となるのが、人材。坂川社長は「特に開発部門では、3年間は人への投資」ときっぱり。若手技術者は「現場主義」を基本にソフト、ハードそれぞれの技術を受け継ぎながら、さまざまな現場でものづくりを経験していきます。「それが少量多品種生産で安定した品質を上げていくために欠かせない。そのためにも、自分で考えて行動できるようになってほしいと考えています」。



株式会社カウベルエンジニアリング

代表者 代表取締役 坂川和志
創業 昭和49年3月
資本金 7,000万円 従業員数 79人
本社 佐久市長土呂1739-1
TEL0267-67-1511
FAX0267-67-1513



事業内容 認証・映像・通信制御機器等の設計・生産・品質保証、各種システムの企画・開発・設計・生産・品質保証、ソフトウェア/ハードウェア設計・開発、SMT・ICパッケージング実装の試作・量産